

2020年度(令和2年度)におけるがん対策情報センターの研修計画(予定)

(注1)対象病院の種類 : ①がん診療連携拠点病院の医療従事者に限定 ②がん診療連携拠点病院医療従事者を優先 ③全ての医療機関を対象 ④がん診療連携拠点病院以外の医療従事者に限定 ⑤都道府県がん診療連携拠点病院の医療従事者に限定

2020年10月20日現在

研修名	対象				都道府県からの推薦	研修期間	募集定員	費用(税込み)	研修の目的・概要	開催日	開催場所	
	職種	指導者養成	病院の種類(注1)								都道府県	会場名
がん相談支援センター相談員基礎研修(1)(2)	研修修了コース (国指定拠点病院のみ対象)		以下の条件すべてを満たす者 ○厚生労働大臣による指定を受けた「都道府県がん診療連携拠点病院」「地域がん診療連携拠点病院」「特定領域がん診療連携拠点病院」「地域がん診療病院」「小児がん拠点病院」のいずれかに所属する者 ○がん相談支援センターにおける従事形態が「専従」「専任」「兼任」である者*1 ○がん相談支援センター相談員基礎研修(1)(2)研修修了コース・知識確認コースの受講歴がない者 ○がん相談支援センター相談員基礎研修(3)の受講歴がない者 ○「国立がん研究センター認定がん専門相談員」の認定申請予定のない者 ○相談支援を主たる業務とする医療・福祉関係の資格(看護師・社会福祉士・臨床心理士等)を有する者*2 *1「専従」「専任」「兼任」は、原則、がん診療連携拠点病院等の現況報告書に記載されている者または当該年度中に記載予定のある者に限る。 *2 がん相談支援センター内で患者・家族に対応するものの、相談支援を主たる業務とする医療・福祉関係の資格を有していない者(診療情報管理士・事務職等)については、有資格者によるバックアップ体制が整っていることが望ましい。		①			無	○がん対策基本法およびがん対策推進基本計画に基づき、厚生労働大臣が指定するがん診療連携拠点病院においてがん相談に従事する相談員を養成するための研修。 ○講義学習(テストなし)を通して、がん医療における基礎知識を学ぶ。	申込期間 2020年1月21日(火)～8月31日(月) 受講期間 2020年1月下旬～10月31日(土)	全国	国立がん研究センター がん対策情報センター 教育研修管理システム (Eラーニング)
	知識確認コース (全ての医療機関対象)	相談員	1)または2)のいずれかに該当する者 1)以下の条件すべてを満たす者 ・厚生労働大臣による指定を受けた「都道府県がん診療連携拠点病院」「地域がん診療連携拠点病院」「特定領域がん診療連携拠点病院」「地域がん診療病院」「小児がん拠点病院」のいずれかに所属する者 ・がん相談支援センター相談員基礎研修(1)(2)研修修了コース・知識確認コースの受講歴がない者 ・がん相談支援センター相談員基礎研修(3)の受講歴がない者 ・がん相談支援センター相談員継続研修の受講歴がない者 ・「国立がん研究センター認定がん専門相談員」の認定申請予定(申請区分:新規)の者 ・相談支援を主たる業務とする医療・福祉関係の資格(看護師・社会福祉士・臨床心理士等)を有する者* 2)以下の条件すべてを満たす者 ・厚生労働大臣による指定を受けた拠点病院以外の施設に所属する者 ※「国立がん研究センター認定がん専門相談員」認定申請予定の有無は問わない ・基礎研修(1)(2)研修修了コース・知識確認コースの受講歴がない者 ・がん相談支援センター相談員基礎研修(3)の受講歴がない者 ・がん相談支援センター相談員継続研修の受講歴がない者 ・相談支援を主たる業務とする医療・福祉関係の資格(看護師・社会福祉士・臨床心理士等)を有する者* *がん相談支援センター内で患者・家族に対応するものの、相談援助を主たる業務とする医療・福祉関係の資格を有していない者(診療情報管理士・事務職等)については、有資格者によるバックアップ体制が整っていることが望ましい	-	③	無	半年程度	無	18,150 (テキスト代含む;学習手引き) ○がん相談に従事する相談員の養成と質の維持向上を図るための研修。 ○講義学習(テストあり)を通して、がん医療における基礎知識を学ぶ。	申込期間 2020年1月21日(火)～8月31日(月) 受講期間 2020年1月下旬～10月31日(土)		
がん相談支援センター相談員基礎研修(3)	国指定コース (国指定拠点病院対象)	相談員	以下の要件すべてを満たす者 1. 厚生労働大臣による指定を受けた「がん診療連携拠点病院」「特定領域がん診療連携拠点病院」「地域がん診療病院」「小児がん拠点病院」のいずれかに所属する者であること 2. 原則として、がん診療連携拠点病院等の現況報告書に「専従」「専任」「兼任」として、現在記載されている者であること* *申込時点でがん相談の「専従」「専任」「兼任」として配置され、当該年度の現況報告書に記載される見込みの者も含める。個人の相談件数0件/週の方は受け付けいたしません。なお、兼任の場合は業務の2割(週1日)以上をがん相談業務に従事している者に限る。 3. 相談援助を主たる業務とする医療・福祉関係の資格を有する者であること* *がん相談支援センター内で患者・家族に対応するものの、相談援助を主たる業務とする医療・福祉関係の資格を有していない者については、有資格者によるバックアップ体制が整っていることが望ましい 4. 平成26年度までのがん相談支援センター基礎研修(1)(2)の受講証書、平成27年度以降のがん相談支援センター相談員基礎研修(1)(2)研修修了コース・知識確認コースの受講証書の交付をうけていること		①	無		無	○がん対策基本法およびがん対策推進基本計画に基づき、厚生労働大臣が指定するがん診療連携拠点病院においてがん相談に従事する相談員を養成する。 ○実際の相談場面を想定した事例を用いて個別相談支援業務におけるプロセスを学ぶ。	①2020年4月11日(土)～12日(日) (コロナウイルスにより中止) ②2020年4月25日(土)～26日(日) (コロナウイルスにより中止) ③2020年6月23日(土)～24日(日) (コロナウイルスにより中止) ④2020年10月3日(土)～4日(日)	東京	国立がん研究センター
	非拠点コース (国指定拠点病院外対象)	相談員	以下の要件すべてを満たす者 1. 厚生労働大臣による指定を受けた拠点病院以外の施設に所属する者であること 2. がん診療連携拠点病院等のがん相談支援センターに準ずる部署に、申込時点でがん相談支援に従事する者として配置され、週1日以上、患者・家族、地域住民等からのがん相談に対応する者であること *個人の相談件数0件/週の方は受け付けいたしません 3. 相談援助を主たる業務とする医療・福祉関係の資格を有する者であること* *がん相談支援センター内で患者・家族に対応するものの、相談援助を主たる業務とする医療・福祉関係の資格を有していない者については、有資格者によるバックアップ体制が整っていることが望ましい 4. 平成26年度までのがん相談支援センター基礎研修(1)(2)または、平成27年度以降のがん相談支援センター相談員基礎研修(1)(2)知識確認コースの受講証書の交付をうけていること		④	無		33,000	年1回 各2日間 (コロナウイルス感染拡大防止のため3回分中止)	各回90名程度		

## 2020年度(令和2年度)におけるがん対策情報センターの研修計画(予定)

(注1)対象病院の種類 : ①がん診療連携拠点病院の医療従事者に限定 ②がん診療連携拠点病院医療従事者を優先 ③全ての医療機関を対象 ④がん診療連携拠点病院以外の医療従事者に限定 ⑤都道府県がん診療連携拠点病院の医療従事者に限定

2020年10月20日現在

研修名	対象	職種	指導者養成	病院の種類(注1)	都道府県からの推薦	研修期間	募集定員	費用(税込み)	研修の目的・概要	開催日	開催場所	
											都道府県	会場名
がん相談支援センター相談員継続研修	認定取得コース	相談員	-	③	無	半年程度	無	16,500	○基礎研修修了者の知識・情報の更新を目的とした研修。 ○講義学習(テストあり)を通して、最新のがん対策の動向やがん治療に関する知識・情報を学ぶ。	申込期間 2020年4月1日(水)～10月31日(土) 受講期間 2020年4月上旬～11月30日(月)	全国	国立がん研究センターがん対策情報センター教育研修管理システム(Eラーニング)
	認定更新コース	相談員	-	③	無	半年程度	無	5,500 ※受講料免除条件等詳細は募集要項参照	○「国立がん研究センター認定がん専門相談員」の認定保有者の知識・情報の更新を目的とした研修。 ○講義学習(テストあり)を通して、最新のがん対策の動向やがん治療に関する知識・情報を学ぶ。	申込期間 2020年4月1日(水)～10月31日(土) 受講期間 2020年4月上旬～11月30日(月)	全国	国立がん研究センターがん対策情報センター教育研修管理システム(Eラーニング)
がん相談支援センター相談員指導者研修		相談員	○	②	有	年1回 4日間	50名程度	33,000	○前日程:研修企画および研修計画発表 相談員のための研修を企画する際の知識など、必要な要素について学ぶ。 「相談員のための研修を企画する」という観点から、各都道府県チームで検討・計画した取り組み案のプレゼンテーションを行うとともに、さらに内容をよくするための検討を行う。 ○後日程:情報から始まるがん相談支援 がん専門相談員の専門性である「情報支援」について、信頼できる情報を見極める力を養うとともに、正しく情報を活用し、利用者に応じて伝える力や視点を学ぶ。	○前日程 2020年6月25日(木)～26日(金) 2020年8月26日(水)～27日(木) ○後日程 2020年10月29日(木)～30日(金)		インターネットを介したWEB研修方式
がん相談支援センター相談員指導者等スキルアップ研修	情報支援・相談対応モニタリング研修	相談員	○	③	無	年1～2回 1日間	各回2～4名	11,000	がん相談における情報支援および相談対応の質の向上に向け、個々のがん専門相談員、および、がん相談支援センターがかかえる課題、問題の克服に向けた知識・技術・情報を学ぶ。	2021年1～3月に1～2回開催(予定)		インターネットを介したWEB研修方式
	情報から始まるがん相談支援	相談員	○	②	無	年1回 2日間	30名程度	22,000	○地域で相談員の継続教育に携わる人材を支援するとともに、地域で活躍するがん専門相談員の個人的なスキルアップを目指す ○がん専門相談員の専門性である「情報支援」について、信頼できる情報を見極める力を養うとともに、正しく情報を活用し、利用者に応じて伝える力や視点を学ぶ	2020年10月29日(木)～30日(金) (がん相談支援センター相談員指導者研修と同時開催とする)		インターネットを介したWEB研修方式
がん相談支援センター相談員アップデート研修	がんゲノム医療コース	相談員	-	③	無	半年程度	無	無	○がんゲノム医療施策の動向を学ぶ ○がんゲノム医療に関する基礎知識を学ぶ	申込期間 2020年2月28日(金)～9月30日(水) 受講期間 2020年2月28日(金)～11月30日(月)	全国	国立がん研究センターがん対策情報センター教育研修管理システム(Eラーニング)

2020年度(令和2年度)におけるがん対策情報センターの研修計画(予定)

(注1)対象病院の種類 : ①がん診療連携拠点病院の医療従事者に限定 ②がん診療連携拠点病院医療従事者を優先 ③全ての医療機関を対象 ④がん診療連携拠点病院以外の医療従事者に限定 ⑤都道府県がん診療連携拠点病院の医療従事者に限定

2020年10月20日現在

研修名	対象					研修期間	募集定員	費用(税込み)	研修の目的・概要	開催日	開催場所	
	職種	指導者養成	病院の種類(注1)	都道府県からの推薦	都道府県						会場名	
がん登録実務初級者認定試験 ※集合型試験からCBT方式に変更	職種は特に問わない	医療機関において、院内がん登録に携わる実務者(携わる予定のものを含む)	-	③	無	-	無	8,800円	標準的な院内がん登録の実務の実施に必要な技能を有する実務者としての認定を行う。認定試験を実施し、所定の成績を収めたものについて認定・初級院内がん登録実務者として、国立がん研究センターより認定証を交付する。	11月6日(金)～11月22日(日)		外部会場によるCBT方式
			-	③	無	-	無			11月6日(金)～11月22日(日)		外部会場によるCBT方式
			-	③	無	-	無			11月6日(金)～11月22日(日)		外部会場によるCBT方式
がん登録実務初級認定者研修 ※集合型研修からEラーニング型研修に変更	職種は特に問わない	〇2019年度までに、がん登録実務初級認定者となっている者。	-	③	無	-	1050名程度(予定) ※集合型研修で受講決定者がEラーニング型研修へ移行	無	〇初級認定者を対象に、院内がん登録実務に関わる知識・技術の向上を目的とする。 ◎この研修は、初級認定者認定更新試験を受験するための条件として位置付ける。	Eラーニング 2020年8月28(金)～9月19日(金)		
							Eラーニング 2020年8月28(金)～9月19日(金)					
							Eラーニング 2020年8月28(金)～9月19日(金)					
							Eラーニング 2020年8月28(金)～9月19日(金)					
							Eラーニング 2020年8月28(金)～9月19日(金)					
							Eラーニング 2020年8月28(金)～9月19日(金)					
							Eラーニング 2020年8月28(金)～9月19日(金)					
がん登録実務初級認定者認定更新試験	職種は特に問わない	〇医療機関において、院内がん登録に携わる実務者(携わる予定のものを含む)で、2019年度までにかん登録実務初級認定者となっている者のうち、2020年度の初級認定者研修受講済の方。	-	③	無	-	無	7,700円	〇標準的な院内がん登録の実務に必要な技能を安定的に保つため、4年に一度認定の更新を行う。 〇2020年度に実施されたがん登録実務初級認定者研修を受講することが、更新試験を受験する条件となる。 〇更新試験で所定の成績を収めることで、初級認定者が継続される。	2020年10月1日(木)～10月31日(土)		外部会場によるCBT方式

## 2020年度(令和2年度)におけるがん対策情報センターの研修計画(予定)

(注1)対象病院の種類：①がん診療連携拠点病院の医療従事者に限定 ②がん診療連携拠点病院医療従事者を優先 ③全ての医療機関を対象 ④がん診療連携拠点病院以外の医療従事者に限定 ⑤都道府県がん診療連携拠点病院の医療従事者に限定

2020年10月20日現在

研修名	対象				研修期間	募集定員	費用 (税込み)	研修の目的・概要	開催日	開催場所	
	職種	指導者 養成	病院の 種類 (注1)	都道府 県から の推薦						都道 府県	会場名
院内がん登録実務中級者研修および認定試験 ※集合型研修からEラーニング型研修に変更 ※認定試験はCBT方式に変更	職種は 特に問わない	-	②	無	-	180名 (予定) 【聴講生】 15名	研修無 償、 試験料 8,800円  聴講生: 30,000円	がん診療連携拠点病院等の指定要件にある「国立がん研究センターによる研修を修了」した実務者としての認定を行う。 ○主要5部位以外のUICC TNM分類等の病期分類のコーディングを行うことができ、各種癌取り扱い規約も理解するレベル(院内がん登録実務2年以上の経験相当)を目標とする。 ○受講に際しては選考試験を実施し、一定水準に達している者を対象とする。 ○研修最終日に実施する認定試験に合格した実務者に認定証書を発行する。  【聴講生】 ○受講に際しては、履歴書と希望動機を提出し、書類選考にて受講者を決定する。 ○4日間の研修受講のみ。	研修(Eラーニング) 2020年9月23日(水)～10月14日(水)  認定試験(CBT方式) 11月6日(金)～11月22日(日)		外部会場によるCBT方式
院内がん登録実務中級認定者研修 ※集合型研修からEラーニング型研修に変更	職種は 特に問わない	-	③	無	-	750名程度 (予定)  ※集合型研修で受講決定者がEラーニング型研修へ移行	無	○中級認定者を対象に、院内がん登録実務に関わる知識・技術の向上を目的とする。 ◎この研修は、中級認定者認定更新試験を受験するための条件として位置付ける。	Eラーニング 2020年8月28(金)～9月19日(金)  Eラーニング 2020年8月28(金)～9月19日(金)  Eラーニング 2020年8月28(金)～9月19日(金)  Eラーニング 2020年8月28(金)～9月19日(金)		
院内がん登録実務中級認定者認定更新試験	職種は 特に問わない	-	③	無	-	無	7,700円	○院内がん登録実務者として、知識レベルを一定水準に保つことを目的として、4年に一度認定の更新を行う。 ○2020年度に実施された院内がん登録実務中級認定者研修を受講することが、更新試験を受験する条件となる。 ○更新試験で所定の成績を収めることで、中級認定者が継続される。	2020年10月1日(木)～10月31日(土)		外部会場によるCBT方式
院内がん登録データ分析研修	職種は 特に問わない	-	②	無	年4回 1日間	各回20名	19,800	○全国集計のデータを用いて、集計方法や分析等についての実習を行う。	2020年12月8日(火)  2020年12月10日(木)  2020年12月14日(月)  2020年12月16日(水)	東京	国立がん研究センター内 研究棟セミナールームAB(オンライン研修)  国立がん研究センター内 研究棟セミナールームAB(オンライン研修)  国立がん研究センター内 研究棟セミナールームAB(オンライン研修)  国立がん研究センター内 研究棟セミナールームAB(オンライン研修)

## 2020年度(令和2年度)におけるがん対策情報センターの研修計画(予定)

(注1)対象病院の種類 : ①がん診療連携拠点病院の医療従事者に限定 ②がん診療連携拠点病院医療従事者を優先 ③全ての医療機関を対象 ④がん診療連携拠点病院以外の医療従事者に限定 ⑤都道府県がん診療連携拠点病院の医療従事者に限定

2020年10月20日現在

研修名	対象				都道府県からの推薦	研修期間	募集定員	費用(税込み)	研修の目的・概要	開催日	開催場所	
	職種	指導者養成	病院の種類(注1)	その他							都道府県	会場名
全国がん登録 都道府県行政担当者研修	行政担当者	-	その他	○	無	年2回 2日間	100名程度	無	○都道府県がん登録情報を活用したがん対策事業の企画支援を目的として、全国がん登録事業や統計の基礎、登録資料の活用方法などを講習します。	(初級) (Eラーニングにて対応) (中級) (Eラーニングにて対応)	WEB開催	
全国がん登録 都道府県実務者研修	がん登録実務者	-	その他	○	無	年2回 2日間	100名程度	無	○全国がん登録実務者の基礎講習として、都道府県がん登録室の実務者の基礎的技術習得を目的に、講義と演習などを実施します。	(初級) (Eラーニングにて対応) (中級) (Eラーニングにて対応)	WEB開催	
都道府県指導者養成研修(緩和ケアチーム研修企画)	身体症状担当医師、精神症状担当医師、看護師、薬剤師を含む4名程度	○	⑤	○	無	年1回 1日間	2チーム	無	1) 都道府県内のがん診療連携拠点病院等の緩和ケアチームを対象とする研修や、都道府県内の緩和ケアの質を向上するためのワークショップ・会議等、都道府県単位の取り組みを計画・予定している都道府県がん診療連携拠点病院等の緩和ケア担当者。 2) 原則として、上記1)の者は、都道府県内のがん診療連携拠点病院の緩和ケア担当者を含む2名以上で、本研修の全プログラムに参加できる者。	2021年3月20日(土)	東京	
都道府県指導者養成研修(緩和ケアチーム研修企画) フォローアップ研修	身体症状担当医師、精神症状担当医師、看護師、薬剤師を含む4名程度	○	⑤	○	無	年1回 1日間	2チーム	無	○フォローアップ研修では、都道府県指導者養成研修(緩和ケアチーム研修企画)のこれまでの修了者が、都道府県内全体の緩和ケアの質的向上を目指した取り組みを実施し、その過程で浮上したあまたな課題を解決するために、他の都道府県との交流から課題を解決するためのヒントを得て、課題解決のための企画策定に取り組むことを目的とする。	2021年3月20日(土)	東京	
都道府県指導者養成研修(がん化学療法研修企画)	医師、薬剤師、看護師およびMSWを1チーム(4人)として参加	○	⑤	○	有	年1回 1日間	2チーム(8名)	無	○主に、以下のすべてに該当し、各都道府県が推薦する医療機関において、がん化学療法チームとして勤務している医師、薬剤師、看護師およびMSW。 ・厚生労働省指定の都道府県がん診療連携拠点病院のがん化学療法チームであること。 ・医師、薬剤師および看護師においては、5年以上の臨床経験を有する者。 ・がん化学療法にかかる業務に従事している医師、薬剤師、看護師、およびMSW。 ・がん化学療法にかかる教育および研修企画を行っている者。 ・地域におけるがん化学療法の水準の向上を図ろうとしている者。	2021年1月23日(土) ※都道府県指導者養成研修(がん化学療法研修企画)フォローアップ研修と同日開催 (講義研修はeラーニング対応)		国立がん研究センター第1会議室、インターネットを介したWEB研修方式
都道府県指導者継続研修(がん化学療法研修企画) フォローアップ研修	医師、薬剤師、看護師およびMSWを1チーム(4人)	○	⑤	○	無	年2回 1日間	第1回 2チーム(8名) 第2回 4チーム(16名)	無	○フォローアップ研修では、都道府県指導者養成研修(がん化学療法チーム研修)のこれまでの修了者が、都道府県内全体のがん薬物療法の質的向上を目指した取り組みを実施し、その過程で浮上したあまたな課題を解決するために、他の都道府県との交流から課題を解決するためのヒントを得て、課題解決のための企画策定に取り組むことを目的とする。	第1回 2021年1月23日(土) ※都道府県指導者養成研修(がん化学療法研修企画)と同日開催 (講義研修はeラーニング対応) 第2回 2021年1月30日(土)		
都道府県指導者養成研修(がん化学療法薬剤師研修企画)	薬剤師	○	⑤	○	有	年1回 1日間	20名程度	無料	○都道府県がん診療連携拠点病院の指定要件として、「都道府県においてがん医療に携わる専門的な知識及び技能を有する医師・薬剤師・看護師等を対象とした研修の実施」が求められ本研修は、都道府県がん診療連携拠点病院が中心となって地域がん診療連携拠点病院をはじめとする施設と連携し、当該都道府県におけるがん化学療法に携わる薬剤師の現状や課題を把握し、当該都道府県で求められる、がん化学療法に従事する薬剤師の向上を目的とした研修を企画・実施するための指導者育成を目指す。	2021年2月22日(月)～23日(火) ※研修2日目は、都道府県指導者養成研修(がん化学療法薬剤師研修企画)フォローアップ研修と同日開催	東京	国立がん研究センター セミナールームAB インターネットを介したWEB研修方式
都道府県指導者養成研修(がん化学療法薬剤師研修企画) フォローアップ研修	薬剤師	○	⑤	○	無	年1回 1日間	30名程度	無料	○都道府県がん診療連携拠点病院の指定要件として、「都道府県においてがん医療に携わる専門的な知識及び技能を有する医師・薬剤師・看護師等を対象とした研修の実施」が求められ本研修は、都道府県がん診療連携拠点病院が中心となって地域がん診療連携拠点病院をはじめとする施設と連携し、当該都道府県におけるがん化学療法に携わる薬剤師の現状や課題を把握し、当該都道府県で求められる、がん化学療法に従事する薬剤師の向上を目的とした研修を企画・実施するための指導者育成を目指す。	2021年2月23日(火) ※都道府県指導者養成研修(がん化学療法薬剤師研修企画)と同日開催	東京	国立がん研究センター セミナールームAB インターネットを介したWEB研修方式

2020年度(令和2年度)におけるがん対策情報センターの研修計画(予定)

(注1)対象病院の種類 : ①がん診療連携拠点病院の医療従事者に限定 ②がん診療連携拠点病院医療従事者を優先 ③全ての医療機関を対象 ④がん診療連携拠点病院以外の医療従事者に限定 ⑤都道府県がん診療連携拠点病院の医療従事者に限定

2020年10月20日現在

研修名	職種	対象			都道府県からの推薦	研修期間	募集定員	費用(税込み)	研修の目的・概要	開催日	開催場所	
		指導者養成	病院の種類(注1)								都道府県	会場名
地域緩和ケア連携調整員研修	ベーシックコース	右参照	これから地域緩和ケア連携に取り組むがん診療連携拠点病院等で、地域との後方連携体制を構築していく上で、院内で中心的役割を担う以下の者を含む複数名からなるチームを対象とする ①がん診療連携拠点病院等で地域連携(後方連携)の業務に従事している者(看護師や医療ソーシャルワーカー等。複数可) ②がん診療連携拠点病院等で地域連携(後方連携)の業務を行う部門の責任者(副院長、センター長、部長、室長等。または現場責任者でも可) ※参加者は、原則①と②を含む2名以上	②	無	年1回 1日間	1回につき 30名程度	無	○地域全体で緩和ケアを推進していくために、二次医療圏レベルでの顔の見える関係づくりを促し、連携における地域の課題が整理され解決されるよう、地域の医療機関等の間のネットワークを築いていく人材の育成を目的とする 【ベーシックコース】 地域緩和ケア連携体制を構築していきたいが、何から始めればいいのか分からないというがん診療連携拠点病院の医療従事者の方々に、地域の医療福祉機関等との関係づくりにおける留意点や工夫などを院内連携、院外連携両方の視点から学び、講義やグループワークから地域を俯瞰する視点を、地域との関係づくりの具体的なイメージを持ち、連携構築の計画を立てることを目的とする	予定 2021年1月17日(日) (講義は事前eラーニング形式)	WEB開催	
	アドバンスコース	右参照	地域の中で勉強会やカンファレンスが定期的に開催される等、地域の医療従事者同士が顔を合わせ意見交換する機会があるような地域を対象とします。がん診療連携拠点病院等における、地域との後方連携体制の中心的役割を担う以下の2名、地域の医療福祉従事者を含む複数名からなるチームを対象とする ①がん診療連携拠点病院等で地域連携(後方連携)の業務に従事している者(看護師や医療ソーシャルワーカー等。複数可) ②がん診療連携拠点病院等で地域連携(後方連携)の業務を行う部門の責任者(副院長、センター長、部長、室長等。) ③上記がん診療連携拠点病院と連携を行っている地域の医療福祉従事者(病院、在宅療養支援診療所、訪問看護ステーション、役所、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所等。複数可) ※参加者は、原則①、②、③を含む3名以上	その他	無	年1回 1日間	1回につき 30名程度	無	○地域全体で緩和ケアを推進していくために、二次医療圏レベルでの顔の見える関係づくりを促し、連携における地域の課題が整理され解決されるよう、地域の医療機関等の間のネットワークを築いていく人材の育成を目的とする 【アドバンスコース】 地域連携の体制として、勉強会や地域でのケースカンファレンスが定期的に開催される等、地域の医療従事者同士が顔を合わせ意見交換する機会があるような地域を対象とし、がん診療連携拠点病院の医療従事者と地域の医療福祉従事者がともに参加し、他の地域と情報交換を行い、事例を聞き、話し合いを持つことで、課題解決のヒントを得ることを目的とする	予定 2021年3月7日(日) (講義は事前eラーニング形式)	WEB開催	
	フォローアップ	右参照	平成28年度・29年度・30年度、令和元年度の地域緩和ケア連携調整研修の受講修了チームで、地域連携の構築に継続的に関わっている者	その他	無	年1回 1日間	60名程度	無	平成28年度・29年度・30年度・令和元年度の研修を受講した地域の研修後の地域連携の取り組み状況についての成果を共有し、他地域との交流、意見交換を図る場とする	予定 2021年2月14日(日)	WEB開催	
全国がん検診指導者研修	右参照	各都道府県などのがん検診指導者およびがん検診従事者 ①がん検診指導者:生活習慣病検診等管理指導協議会の関係者(がん部会の会長、副会長等)。胃、大腸、肺、乳、子宮頸がん検診を担当する医師。 ②がん検診従事者:がん検診に携わる行政担当者。	その他	無	年1回1日間	140名程度	無	○がん対策推進基本計画等で掲げられている、都道府県主導によるがん検診精度管理推進の支援。各都道府県の検診指導者及び従事者にとって必要な知識とスキルの習得をめざす。 ○がん検診のアセスメント(有効性評価)、マネジメント(精度管理)、各部位別検診の精度管理要点、及び、がん部会にお願したい活動について等の講義を行う。	Eラーニングにて実施 受講期間:2020年10月5日(月)～12月15日(火)	WEB開催		
全国がん検診従事者研修	行政担当者	各都道府県などのがん検診従事者	その他	無	年1回1日間	250名程度	無	○各都道府県などのがん検診従事者にとって必要な知識とスキルの習得をめざす。 ○がん検診のアセスメント(有効性評価)、マネジメント(精度管理)等、がん検診(住民検診)の基礎知識等の講義を行う。	Eラーニングにて実施 受講期間:2020年06月29日(月)～2020年9月18日(金)	WEB開催		
都道府県がん対策担当者研修	行政担当者	○都道府県のがん対策担当課の職員。	その他	無	-	100名程度	無	○がん対策を的確に評価し、その評価結果をPDCAサイクルに反映させ、計画目標を効果的に達成することが都道府県のがん対策を進めていく上で重要な課題と考え、これらの課題解決を支援できる研修を実施する。具体的には、参加した都道府県の担当者が、がん対策を進めていく上で自都道府県の重要な課題を把握し、その課題の克服に向けて取り組むべきことについて整理し、各都道府県が今後行なっていくがん対策の評価に活用できる評価方法について研修する。また、参加者が他都道府県の参加者及び有識者と情報交換や関係構築できるグループワークやグループディスカッションの機会を提供する。	Eラーニングにて実施	WEB開催		